

ガバナー月信 Governor's Monthly Communication

VOL.

6

2023.12.1

Rotary International District 2690 [2023-24]

2023-24年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)
2023-24年度地区ガバナー
石倉 貞昭



葛飾北斎「赤壁の曹操図」島根県立美術館蔵

Contents

ガバナーごあいさつ「疾病予防と治療月間によせて」	2
大会実行委員長ごあいさつ「地区大会を終えて」	3
地区大会特集	4
感謝。そして未来へ 新見ロータリークラブ創立50周年	6
地区だより	7
会員数報告	8

Rotary
第2690地区



世界に希望を生み出そう

疾病予防と治療月間によせて

地区ガバナー

石倉 貞昭 Ishikura Sadaaki



今年の疾病予防と治療月間に当たっては、2023-24年度国際ロータリー会長ゴードンR. マッキナリー氏の提唱された“メンタルヘルス”についてふれてみたいと思います。

2023年1月に開催された国際協議会においてマッキナリー会長が特に強調された事項として、“ロータリーアクトクラブと協力し、支え合う新しい方法の模索”。以前のリーダーたちの良いアイデアを前進させることとして“女児のエンパワーメント”。“D. E. I (多様性、公平性、包摂性) の促進”。ロータリーの最優先事項として“ポリオの根絶”を挙げられ、新しいテーマとして“メンタルヘルス”をロータリーの優先事項とすることを提案されました。

このメンタルヘルスについて、マッキナリー氏は非常に個人的な問題がその理由であると述べられています。しかし、新型コロナウイルスの流行の結果として多くの人が傷つき、身近な人を失い、社会的繋がりが絶たれた今日では、個人的な問題を越えた社会全体の問題として捉えるべきであると言えます。

マッキナリー氏自身もこの半年あまりの反響に大変驚かされ、ロータリーの会員の皆さんが直面している課題を率直に話して下さったことにさらに感銘を受け、その勇気に頭が下がる思いでした。と述べられています。

しかし、一歩踏み出して弱さを見せるのは勇気が必要です。ロータリーは世界中の人びとが立ち直る力を高め、必要な助けを受けられるよう支援しましょう。と呼びかけ、そうしたサポートは、私たちが奉仕する地域社会だけでなく、その活動に参加

する会員にも良い影響を与えます。ロータリーで得られた機会は私たちと私たちの地域社会を、より健康で強固なものにしています。

私たちはそこに生きたいと思える世界、つまり誰もが手をさし伸べたり、助けを求めたりできる世界をつくり出す力があり、今後もそれを実践して行きます。と述べ、この目標の実現方法として次の3点を挙げています。

- 1 心の健康の話題に伴う偏見を解消する。
- 2 メンタルヘルスのニーズに関する認識を向上させる。
- 3 メンタルヘルスの支援や治療へのアクセスを改善する。

メッセージの最後は「人とのつながりによってもたらされる力、心の健康に関する議論を優先することの価値、そして予防的ケアと治療へのアクセスが命を救う効果があることを、目の当たりにしてきました。」「あなたは決して一人ではありません。力を合わせてお互いや自分達にとって大切な人を、そして私たちのクラブと地域社会を支援し、世界に希望を生み出していきましょう。」と締め括られています。

この疾病予防と治療月間が私たちロータリアン一人ひとり、又はクラブにおいてメンタルヘルスについてアクションを起こす月間となることを期待したいと思います。

本稿は2023年1月のマッキナリー氏の国際協議会講演及び2023年7月10日付2023-24年度国際ロータリー会長からのメッセージをもとに構成させていただきました。

地区大会を終えて

地区大会実行委員長

若佐 博之

Wakasa Hiroyuki

(松江しんじ湖RC)



2023-24年度の地区大会は、晴天のもと10月21日（土）・22日（日）の両日、国際文化観光都市「松江」にて、国際ロータリー理事佐藤芳郎様ご夫妻をお迎えして開催されました。

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行されたこともあり、2142名のご登録と1400名を超える会員・ご家族の皆様にご参加賜り、盛会のうちに無事終わることが出来ました。国際ロータリー理事佐藤芳郎様は、日本で唯一の国際ロータリー理事で当第2690地区所属の方です。ご講演の中で強調されましたのは、ポリオ根絶活動と会員増強でございました。国際ロータリー会長ゴードンR.マッキナリー氏は「世界に希望を生み出そう」をテーマに掲げられ、これを受けて石倉貞昭ガバナーは地区スローガンを「希望の種を播きましょう。育てましょう。」とされ、「クラブ例会の再確認」「公共イメージの向上」「新会員の研修」を強調されました。

10月21日の地区指導者育成セミナーでは国際ロータリー第2840地区のパストガバナーである田中久夫氏を講師に招き「クラブとロータリアンの成長のために必要な4+1ステップ」と題するご講演をいただきました。地区内各クラブの会長・幹事にとりまして、クラブ運営に大変参考になったものと思われま

す。夕刻の国際ロータリー理事佐藤芳郎様、令夫人享子様のご歓迎晩餐会には170余名の参加を得て、石倉地区ガバナーのご挨拶後、懇親の場が設けられ和やかな一時を過ごしました。

また、地区大会当日の“友愛の広場”ではパネル展示と抹茶・お菓子のご接待がありました。茶所松江の名に恥じないご接待が大変好評で予定茶席を大

幅に追加するほどの人気を博しました。

地区大会の記念講演では作家・評論家の石平氏をお招きし「中国の経済・政治情勢と台湾問題」と題する講演をいただきました。我が国が中国についてもっと慎重かつ前向きな対応を取る必要があることを強調されました。

地区大会の最後を飾る懇親会では、石倉ガバナーの歓迎挨拶の後、友末直前ガバナーの乾杯のご発声によって酒宴が始まりました。各種アトラクションによって盛り上がり、一時間を経過してもかなりの方々が残っておられることで、今大会の盛会が裏付けられたと思っております。

10月15日に地区大会の記念事業であるミュージカル“あいと地球と競売人”が島根県民会館で上演されました。大ホールが満席に近い状態となり、子供達の“青い地球を取り戻そう”とのメッセージに観客は、涙、涙のうちに感動の終演を迎えました。

会場においては、ポリオ根絶の募金活動が行われました。10月8日のテニス大会、10月20日のゴルフ大会、当日の地区大会においても同様の募金活動が行われ、多額の募金が集まりました。

さて、私ども松江しんじ湖ロータリークラブは創立30周年に満たない上に会員数46名と規模的にも小さく、地区大会のノウハウは全くないため不安で一杯でした。何事もゼロからのスタートでしたが、会員全員がおもてなしの心で何とか乗り切ることが出来ました。これも偏にコ・ホストクラブの皆様のおかげで協力の賜物と心から感謝申し上げます。

最後に地区内65クラブの皆様、地区外からご参加頂きました皆様に、あらためて感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

地区大会特集

地区指導者育成セミナー



ロータリーソング「我等の生業」斉唱



田中久夫氏 基調講演



会場風景

ガバナー補佐・会長・幹事会



直前地区代表幹事 河本秀生氏 2022-23年度決算報告



バストガバナー 庄司尚史氏 2022-23年度監査報告



地区ガバナー 石倉貞昭 大会決議

国際ロータリー理事ご夫妻歓迎晩餐会



オープニングセレモニー 亀尾神能



RI理事ご夫妻ご紹介



RI理事 佐藤芳郎氏 ごあいさつ



バイオリニスト 原 夏希氏 演奏

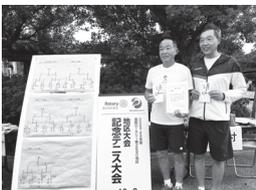


立正大学湘南高等学校マーチングバンド部 演奏



手に手をつないで 合唱

テニス大会



優勝者



決勝戦



集合写真

ゴルフ大会

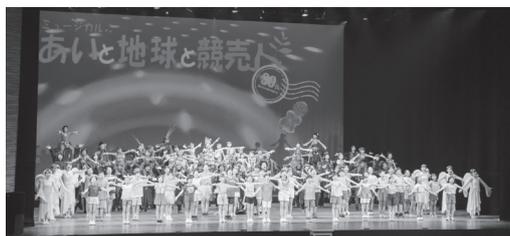


優勝者と共に

記念事業



地区大会実行委員長 若佐博之 あいさつ



ミュージカル「あいと地球と競売人」



ポリオ募金

地区大会特集

本会議



開会あいさつ
地区大会実行委員長 若佐博之 特別参加者 紹介



歓迎のことば
ホストクラブ会長 又賀敬子 地区ガバナーあいさつ 石倉貞昭



地区ガバナー・エレクト・ノミニー あいさつ



RI理事 佐藤芳郎氏 ご講演



表彰式



記念講演 石平氏



地区ガバナー・エレクト・ノミニー あいさつ

懇親会



松江ウィンドアンサンブル 演奏



会場風景



乾杯 直前ガバナー 友末誠夫氏

お出迎え



ポリオ募金

友愛の広場



パネル展示

物産・ワークショップ



島根県立美術館 ペーパーバック作り



会場前 松江の鞆太鼓



お呈茶席



松江4クラブロータリアンのコーナー

エクスカージョン



足立美術館



由志園



由志園

感謝。そして未来へ 新見ロータリークラブ創立50周年

新見ロータリークラブ会長

仲田 芳人 Nakada Yoshito



「美味しかった」「いい50周年でした」「参考になりました」「ありがとうございました」。玄関でご臨席をいただいたすべての方々をお見送りし、満面の笑みとともに感謝の言葉を聞きました。嬉しい嬉しい新見ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝賀会となりました。

実行委員会（田原茂穂委員長）を立ち上げほぼ1年、24人の会員が一丸となり、1人何役もこなしながら、知恵を絞り汗を流して準備してきました。元会員の協力もありました。テーマは「新見らしさを出そう」でありました。

10月8日。新見商工会館5階大会議室で開催した新見ロータリークラブ創立50周年記念式典には、石倉貞昭国際ロータリー第2690地区ガバナー、戎斉新見市長、小林義明岡山県会議員、スポンサーの倉敷南ロータリークラブの土井修会長、2690地区第6グループの福島啓祐ガバナー補佐はじめ、同グループ7クラブの会長幹事の皆様、市内の友好団体の代表者、新見クラブ提唱の岡山県共生高等学校インターアクトクラブの顧問教師とインターアクターなど多くの方々のご臨席を賜りました。

会場の各テーブルには、市内に自生する20余種の山野草を卓上花として飾り、クラブの半世紀の歴史と今年度会長方針「利他の風を起こそう」を映像で紹介し開会しました。ガバナーや来賓の「青少年奉仕の新見」の活動に触れながらの心温まる挨拶を聞き、歴代会長5人、10

年以上100%例会出席者4人を表彰しながら熱いものが込み上げてきました。

新見クラブには、約40年前の活動の停止と復活という決して忘れてはならない歴史があるからであります。そこから学んだ「親睦の大切さ」と「汗を流す奉仕」はわがクラブの文化として脈々と受け継がれてきました。会長挨拶では「新見クラブの心を胸に刻み、自ら利他の風を起こし、クラブの新しいページを創っていきます」と話しました。

記念事業は、新見のシンボル、市民憩いの場・城山公園に「桜の成木10本」を植樹します。昨年、古木を伐採したため寂しい景観となったことを嘆く市民の声を受け、桜の名所復活への夢を託しての記念事業であり、まさに半世紀の歩みから未来へ繋げるに相応しい事業と自負しています。

祝賀会は、地元の「ゆずりは太鼓」の演奏で開宴しました。テーブルには、新見自慢のA級食材の千屋牛肉、ピオーネポーク、ピオーネやシャインマスカット、鯖の姿寿司、地酒などが並びました。しゃぶしゃぶやステーキを頬張り、会話も弾み、じゃんけん大会や福引き抽選で大盛り上がりしました。

この半世紀、お支えいただき、協力伴走下さったすべての方々に感謝を申し上げ、未来に向かうことをお誓いします。



2023年10月 地区だより

新会員紹介



田中 篤志 (倉吉中央RC) 神 啓壽 (鳥取RC) 角戸 達広 (松江RC) 石飛 文之 (松江南RC) 眞田 達也 (総社吉備路RC)



柳澤 誠 (美作RC) 渡辺 啓介 (岡山後楽園RC) 渡辺 雅洋 (岡山後楽園RC) 阪上 信康 (岡山旭川RC) 泰安 康平 (岡山備南RC)

ロータリー財団への寄付

- ポール・ハリス・フェロー (ポリオプラスへの寄付)
 - 横道 彰③ (倉敷南RC)
- ポール・ハリス・フェロー (年次基金への寄付)
 - 小林 健治⑦ (倉吉RC) 小豆澤貴洋② (出雲RC)
 - 藤野 有弘② (出雲RC) 今岡 一朗③ (出雲RC)
 - 岸 清逸⑤ (出雲RC) 西村 武也① (出雲RC)
 - 牧野 真樹③ (笠岡東RC) 梅田 恭正⑤ (高梁RC)
 - 金谷 晋爾⑭ (玉島RC) 平井 清一① (倉敷水島RC)
 - 桑田 育郎⑯ (倉敷水島RC) 宮原 一夫② (倉敷水島RC)
 - 本松 勇一① (津山RC) 松岡 裕司② (津山RC)
 - 小原 茂揮③ (津山RC) 佐野 芳章③ (津山RC)
 - 須江 英典⑤ (津山RC) 田中 勝子③ (津山RC)
 - 吉田 隆宣① (津山RC) 幡山 寛念⑥ (備前RC)
 - 神田 英則① (備前RC) 延原 巖① (備前RC)
 - 山本 寿④ (備前RC) 岩藤 知義④ (岡山RC)
 - 松岡 徹④ (岡山RC) 中島 義雄② (岡山RC)
 - 吉井 久人① (岡山RC) 平島 厚② (岡山城RC)
- メモリアル・コントリビューター
 - 平島 厚 (岡山城RC) 母 平島俱江のために

クラブポリオプラス

倉吉RC	533.55ドル (公式訪問・ポリオデー募金・新会員寄付ほか)
倉吉東RC	283.44ドル (倉吉地区3RC合同募金活動)
境港RC	423.19ドル (世界ポリオデー事業募金)
米子RC	104.03ドル
松江南RC	335.57ドル (公式訪問)
出雲RC	536.91ドル
倉敷南RC	1172.69ドル

クラブ年次基金

倉吉東RC	21.19ドル (新会員寄付)
倉吉東RC	46.00ドル (一人1ドル寄付)
岡山RC	1601.10ドル (ミリオンダラーミール・新会員寄付)

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

高田 慎也 (笠岡東RC)

ご逝去日/2023年10月22日 享年/93
入会日/1996年7月1日



米山奨学会への寄付

- 米山功労者メジャードナー
 - 朝山 裕 (出雲中央RC) 佐藤 淳 (倉敷RC)
- 米山功労者
 - 岩崎 陽一⑳ (鳥取西RC) 波多野和雄① (米子南RC)
 - 朝山 一玄⑥ (出雲中央RC) 今岡余一良⑨ (出雲中央RC)
 - 塩野 和正⑤ (出雲中央RC) 高橋 英一⑦ (出雲中央RC)
 - 山口 孝之⑤ (出雲中央RC) 山根 一生⑥ (出雲中央RC)
 - 仲田 永造⑨ (高梁RC) 金谷 晋爾⑭ (玉島RC)
 - 高島 義樹① (玉島RC) 橋本 真治③ (倉敷RC)
 - 平木 章夫⑫ (倉敷RC) 星島和一郎㉔ (倉敷RC)
 - 目黒隆三郎① (倉敷RC) 長山 滋生② (倉敷RC)
 - 佐藤 理⑰ (倉敷RC) 道明 道弘⑫ (倉敷中央RC)
 - 桑田 育郎㉗ (倉敷水島RC) 千原 行喜② (岡山RC)
 - 岩藤 知義④ (岡山RC) 松本 直樹① (岡山RC)
 - 松岡 徹③ (岡山RC) 中西 巧⑨ (岡山RC)
 - 岡崎 正裕⑥ (岡山RC) 佐々木講治③ (岡山RC)
 - 末長 範彦⑯ (岡山RC) 杉山 慎策⑦ (岡山RC)
 - 安原 博② (岡山RC) 菊池 捷男⑮ (岡山西RC)

クラブ普通寄付

倉敷中央RC	80,000円	備前RC	220,000円
--------	---------	------	----------

クラブ特別寄付

出雲中央RC	36,800円 (米山ランチ)
出雲南RC	41,000円 (米山ランチ)
笠岡RC	51,216円 (米山ランチ)
笠岡東RC	18,000円 (米山ランチ)
倉敷RC	56,000円 (米山BOX)
倉敷南RC	59,000円 (米山月間クラブ特別寄付)

法人特別寄付

倉敷RC	東海電機(株)	玉野RC	三冷テクノ(株)
------	---------	------	----------

ガバナー月信11月号(vol.5)の訂正とお詫び

下記の通り誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。

- 1P【削除】 ガバナーの横顔

【VOL.6 表紙】
葛飾北斎《赤壁の曹操図》
弘化四年(1847)、絹本着色、
島根県立美術館蔵(永田コレクション)

『三国志』の赤壁の戦い前夜、魏の英雄・曹操が船上で悠然と詩を詠む姿です。実はこの後、その詩に烏鵲(カササギ)が詠まれていることを臣下の劉馥に「不吉」と進言され、これに怒った曹操が槊(柄の長い矛状の武器)で劉馥を刺し殺す事件が起こります。本作品における空を飛ぶ3羽の烏鵲と曹操が左手に持つ槊はこの逸話の暗示で、全体に掃かれた青みがかった薄墨が、事件直前の不穏な雰囲気効果的に演出しています。88歳の北斎が描いた肉筆の逸品です。



会員数報告 (2023年10月)

クラブ名	例 会 数	会 員 数				
		7月1日	10月末日	内女性会員	増 減	
第1グループ	智 頭	3	5	5	0	0
	倉 吉	4	38	41	2	3
	倉吉中央	4	17	18	2	1
	倉吉東	4	46	48	5	2
	鳥 取	2	58	60	3	2
	鳥取中央	2	27	34	1	7
	鳥取北	4	45	47	6	2
	鳥取西	3	55	55	3	0
	小計(8)	—	291	308	22	17
第2グループ	境 港	3	43	44	1	1
	米 子	3	68	69	4	1
	米子中央	2	41	42	2	1
	米子東	3	102	103	14	1
	米子南	2	68	70	5	2
	小計(5)	—	322	328	26	6
第3グループ	松 江	3	60	65	1	5
	衛星クラブ	2	9	9	5	0
	松江東	3	49	49	4	0
	松江南	4	65	66	5	1
	松江しんじ湖	3	45	46	10	1
	隠岐西郷	5	26	27	2	1
	小計(5)	—	254	262	27	8
第4グループ	平 田	3	37	38	1	1
	出 雲	3	51	53	1	2
	出雲中央	3	47	46	3	▲1
	出雲南	4	84	82	6	▲2
	大 社	4	48	50	5	2
	小計(5)	—	267	269	16	2
第5グループ	江 津	4	40	40	3	0
	浜 田	3	56	58	5	2
	益 田	3	19	20	2	1
	益田西	3	31	32	2	1
	大 田	3	24	24	3	0
小計(5)	—	170	174	15	4	
第6グループ	井 原	4	37	37	1	0
	笠 岡	4	49	48	3	▲1
	笠岡東	4	39	40	1	1
	新 見	3	24	24	3	0
	総 社	4	14	14	2	0
	総社吉備路	4	29	31	1	2
	高 梁	4	34	36	1	2
	玉 島	4	27	28	5	1
小計(8)	—	253	258	17	5	

クラブ名	例 会 数	会 員 数				
		7月1日	10月末日	内女性会員	増 減	
第7グループ	児 島	2	15	16	0	1
	児島東	3	10	11	0	1
	倉 敷	3	74	76	1	2
	倉敷中央	3	16	18	7	2
	倉敷東	4	29	29	4	0
	倉敷南	4	57	59	3	2
	倉敷水島	3	17	17	0	0
	倉敷瀬戸内	3	34	34	1	0
	小計(8)	—	252	260	16	8
第8グループ	真 庭	3	29	30	1	1
	美 作	3	26	27	2	1
	津 山	4	95	97	5	2
	津山中央	3	11	11	3	0
	津山西	4	32	33	4	1
小計(5)	—	193	198	15	5	
第9グループ	備 前	4	41	44	7	3
	岡 山	4	113	118	6	5
	岡山東	4	96	97	1	1
	岡山北西	4	47	51	3	4
	岡山後楽園	4	48	49	1	1
	小計(5)	—	345	359	18	14
第10グループ	岡山旭川	4	36	38	2	2
	岡山中央	5	24	25	5	1
	岡山北	3	49	49	4	0
	岡山南	5	152	157	20	5
	玉 野	4	25	26	0	1
小計(5)	—	286	295	31	9	
第11グループ	岡山備南	4	20	21	1	1
	岡山城	4	20	21	1	1
	岡山岡南	4	25	25	2	0
	岡山丸の内	4	50	51	4	1
	岡山西	4	66	70	14	4
	岡山西南	4	48	52	7	4
小計(6)	—	229	240	29	11	

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2023年7月1日会員数	2,862 名
2023年10月末日会員数	2,951 名
内 女性会員数	232 名
純 増	89 名

